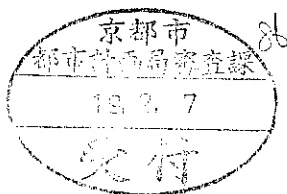


第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京 都 市 長	平成19 年 2 月6日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市中京区寺町御池上る上本能寺前町488番地	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名。記名押印又は署名) 京都市都市計画局公共建築部企画設計課 担当課長 黒木 省二 電話 075-222-3640

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	京都市宇多野ユース・ホステル		
特定建築物の所在地	京都市右京区太秦中山町29		
特 定 建 築 物 の 概 要			
設計者の氏名	京都市都市計画局公共建築部企画設計担当課長 黒木省二		
設計者の住所	京都市中京区寺町御池上る上本能寺前町488番地		
工事種別	☒ 新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日	平成19 年 3 月 中旬 日	
	工事完了予定年月日	平成20 年 3 月 中旬 日	
構造	鉄筋コンクリート造	階 数	地上 2 階 地下 - 階
敷地面積	10062.55 平方メートル	高 さ	7.99 メートル
建築面積	1925.13 平方メートル	床 面 積	2710.54 平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住 宅		
	ホ テ ル 等	2710.54	
	病 院 等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事 務 所 等		
	学 校 等		
	飲 食 店 等		
	集 会 所 等		
工 場 等			
温 室 効 果 ガス 排 出 量 の 削 減 を 図 る た め の 措 置			
☒ 外壁、屋根、床の断熱	(概 要) 屋根スラブ下はポリスチレンフォームt25打込み 居室外壁は硬質ウレタンフォーム吹付t15を使用。		
☒ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概 要) 主な居室にはカーテンを設置。		
☒ 自然エネルギーの直接利用	(概 要) 可能な限り大きな開口をもった窓を計画することにより、十分な自然採光と自然換気が可能		



☒ 自然エネルギーの変換利用	(概 要) 太陽光発電パネル付の庭園等を設置。
☒ エコマテリアルの利用	(概 要) 内装材はすべてF☆☆☆☆を使用。
☒ 緑化	(概 要) 外構面積の50%以上を緑化している。
☐ 雨水利用	(概 要)
☒ オゾン層保護	(概 要) ・ 外壁断熱の吹付硬質ウレタンフォームは完全ノンフロン型を使用。 ・ ODP(オゾン破壊係数)=0の冷媒を使用。 ・ ハロン消火剤を一切使用していない。
☐ 長寿命化	(概 要)
☒ その他	(概 要) 高効率照明器具の使用
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
別添のとおり	
連 絡 先	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
	住 所
	電 話 番 号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☒ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途（住宅を除く。）とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準（平成11年3月30日通商産業省，建設省告示第1号）別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料，リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。